

ITOCHU Corporation

プロフィール

伊藤忠商事株式会社は、1858年の創業時のビジネスである繊維等の輸出入業・卸売業を中心とする業態から、資源開発から最終消費財までの幅広い領域で事業を行い、投融資、プロジェクトオーガナイズも含む複合的なビジネス形態へと拡大・発展してきました。近年は経済環境及び経営環境の変化に対応すべく、収益構造と財務体質の抜本的な変革にも取り組んでいます。

前中期経営計画「A&P-2002」（2001年4月～2003年3月）においては、「A&P（Attractive & Powerful）戦略」に基づき、“選択と集中”の推進と財務体質の改善を図りました。

A&P-2002の成果を活かし、さらに大きく飛躍していくために、今般当社では、新中期経営計画「Super A&P-2004」（2003年4月～2005年3月）をスタートさせました。A&P-2002同様、収益の根幹を成すA&P分野の強化を基本方針に、伊藤忠が圧倒的な強さを誇る繊維・食料等の「生活消費関連」分野を中心として、中国ビジネス、情報産業・メディア、ソリューション、資源関連等も含めて強化していきます。さらに、先端技術等の新規事業についても将来の収益の柱とすべく注力していきます。

目次

財務ハイライト	1
株主および顧客の皆様へ	2
中期経営計画「A&P-2002」最終年度の検証	7
2003～2004年度 中期経営計画「Super A&P-2004」	9
特集:	
伊藤忠商事の役割	12
中国戦略	13
先端技術分野の取組み	14
新経営指標の活用	16
退職年金制度改革	17
セグメント別ハイライト	18
ディビジョンカンパニー	20
海外オペレーション	34
総本社	36
コーポレートガバナンス	38
環境保全活動および社会貢献	40
主要な子会社および関連会社	42
海外・国内店／主な取引銀行	46
取締役、監査役および執行役員	48
組織図	50
財務セクション	51
株式情報	102
会社概要	103